



おおいそ

議会だより

第137号

2006年(平成18年)10月27日発行



ここは何処? (答えは裏表紙に)

9月定例会

議案審議 災害に備えて救助工作車を更新など

2P

平成17年度決算を認定
すべての学校施設 耐震診断は終わる

4P

町政のここが聞きたい 一般質問

8P

輝いてます大磯人

16P

発行／大磯町議会 編集／議会だより編集委員会

〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯183 TEL 0463-61-4100 (内線281) FAX 0463-61-1991

ホームページアドレス <http://www.town.oiso.kanagawa.jp/> メールアドレス gikai@town.oiso.kanagawa.jp

9月定例会

9月議会は1日から27日までの日程で行った。

町から提出された平成17年度決算の認定や条例改正など22件の議案のうち21件を可決し、任期満了に伴う教育長の再任は賛成少数で否決した。

決算審査は決算特別委員会を構成し、13日に全会計の説明を受けた後、4日間にわたり各常任委員会の所管に関する審査を行った（延べ77名 181問）。その結果、全会計を賛成多数で認定した。また、最終日の本会議でも全会計を賛成多数で認定した。

陳情は5件審査し、一般質問は13名が38問を行った。

また、最終日に議員提案により「旧吉田茂邸保存活用特別委員会」を設置した。

災害に備えて救助工作車を更新

主な質疑

問 国が消防の広域化を推進している。7千200万円以上の救助工作車を購入するにあたり、近隣市町と共同購入できないのか。
答 国での広域化はこれからのこと。救助の空白期は作れないでの、単独で購入することが必要である。

問 高額で大型の救助工作車が、この町の道路、地形状況でも必要なのかを調査検討したのか。

答 確かに車輪は大きいので工作車が進入できる所まで行き、その災害現場で必要な資機械を、小型防災車に積み直近の現場へ行く。

法規制により、平成4年に購入した救助工作車を更新する議案を、賛成多数で可決した。



同型の救助工作車

一市一町ごみ処理広域化から二宮町が脱退

——町長の報告（概要）——

平塚市、二宮町、大磯町は、今年2月に「湘南西ブロックごみ処理広域化実現可能性調査」に基づき相互に役割分担し、自分の負担をしていくことを目的とする基本協定を締結した。

その後、一市二町でごみ処理広域化実施計画骨子案の策定作業の過程で、実現可能性調査最終報告書にある施設の分担などについて、二宮町と平塚市、大磯町との間で「認識の違い」が顕著に見ら

れるようになつた。協議を続けたが認識の違いを解消することができず、二宮町から計画検討を継続できないとの申し出を正式に受けた。

9月19日に一市二町の首長が集まり協議を行い、慰留を求めたが、二宮町の脱退が確定した。

今後、平塚市と大磯町は新たな枠組みとして、一市一町によるごみ処理広域化を進めたいと考えている。

問 現在は、5年間で45回しか出動していない。100日間で1、2回の出動であれば、小型車でも十分ではないか。
答 出動回数が少ない方が住民にはありがたい数字。人命は金額では図れないと考えている。



◆個人町民税の税率が変わる

国の方針で、所得税から個人住民税への3兆円規模の税源移譲により、町の個人町民税の税率が一律6%と変更になる。

◆一部高齢者の医療費負担が2割から3割に

現役並みの所得のある高齢者（町民税の課税所得が年間145万円を超える方）は、今までの2割負担が3割負担となる。

また、出産育児一時金が従来の30万円から35万円に変更となる。

◆白岩神社付近の汚水・雨水工事契約を承認

この工事契約の入札方法は、電子入札制で行われ、落札率81%という結果だった。従来の平均落札率95%以上からすると効果があった。

契約金額は、1億4,435万円である。

◆議員・非常勤職員と学校医および消防団員の公務災害補償等の条例改正

法の改正により通勤の範囲（勤務場所から他の勤務場所移動含む）が拡大された。また、条文中の「監獄」を「刑事施設」に改正した。

◆消防署・消防団の設置等の条例改正

市町村の消防広域化を推進するための法改正により、基本方針・推進計画及び市町村の広域消防運営計画等が追加規定されたため、条例整備をした。

任期満了のため、同意が提案され賛成多数で可決した。
委員会委員に簽島氏
簽島敏明さん（71歳）
国府新宿在住

18年度補正予算（第2回）

一般会計に2億4,002万9千円を追加し、予算総額を79億8,602万9千円とした。

4特別会計補正予算も提案され、採決の結果、いずれも賛成多数で可決した。

▶ 財政管理運営事業

2億2,263万円の増

▶ 生沢月京1号線整備事業

2,246万円の増

▶ 保険財政共同安定化事業拠出金

1億1,128万円の増

を認定

平成17年度 決算歳出額

●一般会計	80億1,592万円
●特別会計	
国民健康保険事業	30億 209万円
老人保健	29億6,467万円
介護保険事業	17億4,533万円
下水道事業	14億1,966万円

※ 1万円未満は四捨五入

主な事業

- ◎健康で安心してくらせるふれあいのまち
 - ・自転車駐車場維持管理 6千706万円
 - ・町営住宅建替の測量 483万円

◎豊かな自然と歴史が調和した風格あるまち

- ・大磯・虫塗経由、二宮駅の乗合バス 1千165万円
- ・東海大学病院付近歩道設計 142万円

◎心豊かな教育と香り高い文化をはぐくむまち

- ・大磯中学校の校舎耐震改修 1億9千418万円

◎生産性豊かな活力あるまち

- ・照ヶ崎プール改修事業 248万円
- ・高度情報化推進事業 401万円

虫塗方面のバスの確保



虫塗経由のバス

決算特別委員会での主な質疑

職場環境の改善

問 人事配置が逆ピラミッドだが、年功序列の弊害は。

答 逆ピラミッドは解消するよう検討する。職場環境の改善を進め、人事配置は人事評価に基づき適材適所を考えている。

防火器具の設置

問 火災などの防火器具の設置は十分か。

答 町内の消火器と格納箱は1千800本あり充足しているが、古いものから交換する。

防災施設

問 防災施設管理事業の内容と防災無線の保守点検は。

答 備蓄品の補充と東小磯防災館の雨漏り修理をした。防災無線の点検は年2回行つた。18年からデジタル化を進めため、難聴地区を調査している。

問 虫塗方面のバスの便数と二宮町との協議は。

答 平日往路6便・復路4便。二宮町の協力を得て確保した。

平成17年度決算

すべての学校施設 耐震診断は終わる



耐震工事の終わった大磯中学校校舎

学校施設の耐震診断

問 学校施設の耐震診断の内容と今後の方針は。

答 大磯中学校体育館・国府中学校B棟・4幼稚園の園舎を耐震診断した。19年に大磯中学校、20年に国府中学校B棟、21年に国府幼稚園の工事を行うと学校施設の耐震が整う。

学校教育費

問 教育振興費にある消耗品の不用額の理由は。また、PTAからの予算要望の対応は。

答 教科書の指導書の入札による執行残である。予算要望については積極的に配分したい。

問 放課後児童健全育成事業では、学童の決算を町はどこまで把握しているか。

答 委託事業なので年度の終わりに決算書をいただく。運営が難しいとは聞いていたが、委託事業なのでやつていただきかねばと思う。18年8月から月に1度話し合いの場を設けている。

学童保育

国民健康保険

問 国民健康保険税の不納欠損の理由は。また徴収方法は。

答 徴収を行っているが仕事がないで払えない方が多い。嘱託員を2名雇用し、2千539件で2千982万2千140円を徴収した。年代別では50歳代の滞納者が多い。



駅前の観光案内所

公害防止対策

問 公害防止対策事業の工場排水調査の場所と内容は。

答 東海大学大磯病院・大磯プリンスホテル・滄浪閣・N C Rで調査を行い、基準適合した。ゴルフ場は殺虫剤・除草剤・殺菌剤が定量未満だった。

問 観光事業の補助金の大半は観光協会である。法人化はどうなったか。

答 18年6月15日に法人化検討委員会が出来た。今年中に法人化を目指す。

観光協会

問 農業委員会では何件の農地転用を行ったか。

答 市街化区域の転用は届出制で75件あった。磯の池付近と園芸センターを元に戻すように指導している。違反転用は業者に注意した。

農業委員会

問 農業委員会では何件の農地転用を行ったか。

答 市街化区域の転用は届出制で75件あった。磯の池付近と園芸センターを元に戻すように指導している。違反転用は業者に注意した。



平成17年度決算特別委員会 討論

賛成

反対

● 一般会計

- ・当初予算や補正予算が議決の趣旨どおり実施され、厳しい枠配分のなかで執行された。
- ・おおむね議決にそって執行されたが、予備費対応は議会に説明責任を果たす努力をすべき。
- ・5年ぶりに町税が伸び喜ばしい。
- ・大磯中学校の改修、学校施設の耐震診断ができた。
- ・月京児童館など長年の懸案だった事業の道筋ができた。
- ・経常経費1.3ポイントの減は主に人件費の削減で、痛みを伴ったと思うが評価する。
- ・予算執行はおおむね適正。収入未済額の徴収での財源確保を切望する。

● 特別会計

- ・下水道設備の東西格差が縮まることを評価する。

● 一般会計

- ・枠配分の悪影響が子供たちにあった。当初予算で指摘した点が補正されず、バスの運行など町民の要望が活かされなかった。
- ・緊急の修繕は予備費対応としたが、消防など命にかかる部署で、故障してから修繕するやり方は問題。
- ・補助金はゼロからスタートしたはずだが16年度と変わりなく、厳しい財政状況を取り入れていない。
- ・予備費対応が多く、計画どおり事務執行が行われていなかった。
- ・職員の意識や運営が、前年を踏襲していた。
- ・予算特別委員会の指摘を検討する努力がなかった。

● 特別会計

- ・国保税の申請減免の拡充がなかった。
- ・介護保険でホテルコスト（食費・居住費・滞在費）の負担軽減がされなかった。
- ・流域下水道負担金に人口減が反映されていない。

多数で認定した。

採決の結果、全会計を賛成
・施政方針で述べた事業は議会の議決に沿って執行された。
・人件費の削減は予算執行の一助となつた。

反対討論（4名）
・幼稚園の統廃合や保育園の運営方針の検討に問題があった。この報告に対し、土地の開発と道路計画についての質問があつた。

賛成討論（2名）
・人件費が削減され、配置について不協和音があつた。

議会最終日、決算特別委員会

本会議も決算を
賛成多数で認定

決算特別委員会	委員長	高橋英俊
副委員長	鈴木京子	奥津勝子
委員	吉川重雄	土橋秀雄
渡辺順子	清水弘子	大坂聖子
浅輪いつ子	吉川重雄	土橋秀雄

賛否結果

議案番号	議案名（議席順）														結果				
		百瀬恵美子	奥津勝子	土橋秀雄	山田喜一	吉川重雄	清水弘子	鈴木京子	坂田よう子	高橋英俊	柴山賢一	大坂聖子	浅輪いつ子	山口陽一	柴崎茂	高橋正克	渡辺順子	竹内恵美子	
	議案																		
35	大磯町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
36	大磯町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
37	大磯町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
38	大磯町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
39	大磯町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
40	大磯町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
41	大磯町町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
42	大磯町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
43	物品購入契約の締結について	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	可決
44	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	可決
45	教育委員会委員の任命について	○	○	●	●	●	○	○	●	●	●	○	○	●	●	○	○	●	否決
46	平成18年度大磯町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	可決
47	平成18年度大磯町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	可決
48	平成18年度大磯町老人保健特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	可決
49	平成18年度大磯町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	可決
50	平成18年度大磯町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	可決
51	平成17年度大磯町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	可決
52	平成17年度大磯町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	●	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	○	●	可決
53	平成17年度大磯町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	●	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	○	●	可決
54	平成17年度大磯町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	●	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○	●	可決
55	平成17年度大磯町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	●	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
56	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	●	○	●	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	可決
議員提案	旧吉田茂邸保存活用特別委員会の設置について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	可決

○は賛成 ●は反対 欠は欠席

町政のここが聞きたい

一般質問

一般質問は、9月11・12日に
13人の議員から38問ありました。
質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

【文責は本人】



マタニティマーク

中学校への「注文弁当方式」は

奥津 勝子

導入の検討をお願いしている

教育長 食育推進基本計画が、傾向のある子供には、直接指導を。今後も取り組む。
小学校給食への推進には見えるが、中学生の食生活への配慮が心配される。朝食欠食生徒へは、どう考えていかれるか。

教育長 養護教諭が中心となり、保健委員等と協力し、米飯が推奨されていること

教育長 「注文弁当方式」などに関する教育委員会と保護者の意見交換の場の設定は、P.T.A連絡協議会と意見交換をしている。

マタニティマークの推進は

問 厚労省で決定した妊婦への配慮を促すためのマタニティマークが、各自治体や団体、個人で活用され、反響を拡げている。町としての具体的な推進策は、

町長 首都圏の私鉄各駅、JRは横浜などの主要駅でストラップ配布が。町でも保健センターと庁舎にポスターを掲示、9月号広報に紹介、母子健康手帳交付時マークのシールを配布する。



地域包括支援センター（さざれ石内）

包括は町民ニーズにこたえているか

清水 弘子

問 4月からの介護保険見直しの一つに、市町村に新設を義務づけた地域包括支援センターは、高齢者が住みなれた地域で生活を維持するため、地域包括ケアの拠点として新設された。

支援センターの運営を社協

大磯町の包括は近隣の市町村に比べて動きが遅いと言われている。その原因是、解消のためにどのような取り組みをされているか。

町長 本町では、地域包括支援センターの運営を社協

に委託し、4月1日よりス

タートしている。

要支援1・2のサービス内容と共に、マネジメントが居宅介護支援事務所から地域包括支援センターへと切り変わった。

今回の改正はサービスを

利用している人に大きく関わることから、4月より包括の職員が1軒づつ訪問し、十分な説明を行い、理解していただいている。

利用者の方にきめ細かく対応しているので、近隣の市町村に比べ動きが遅く感じられるのかもしれない。迅速な処理を心がけるよう指導していく。

町民福祉部長 包括とは定期的に会議のなかで情報交換をして事業を進めている

が、さらに体制を強化する。
その他の質問 ①特定外来生物被害防止法の町民への影響は。②葛川の津波対策はどこまで進んでいるか。

自殺総合対策は、どう進めるのか

大坂 聖子

質問を契機に検討研究したい



相談窓口（保健センター）

問 我が国における自殺で亡くなられた方の数が、8年連続で3万人を超える推移している。この異常事態に対し、国では本年6月に「自殺対策基本法」が成立した。法の第4条に地方自治体が対策を講じるよう規定している。自殺の原因は多岐にわたるが、大磯町で17年に自殺で亡くなられた方の原因を調べると経済生

町長 各担当課がそれぞれで対応しているだけでは、実りある施策にならないかも知れない。今日のこの質問を契機に、町のなかでどのような形ができるか検討して研究して参りたい。

町民福祉部長 総合的に連携できるよう今後検討する。

問 自殺率の高い東北地域



福祉センター さざれ石

問 現在、民生委員が防災委員会を立ち上げるため準備中と聞いています。その情報収集が円滑に進むよう支援し、協力しながらこの事業が順調に進むよう努力していただきたいが。
防災担当参事 内部検討を行ったあと、関係の方々に相談していきたい。
その他の質問 消防団員確保と消防の広域化について。

者 ③75歳以上の高齢者世
帯 ④障害者手帳3級以上
の身体障害児者 ⑤療養手
帳A判定の知的障害児者
⑥精神障害者 ⑦難病患者
⑧人口透析のかた ⑨妊産
婦と位置づけ、個人情報の
取り扱いに配慮しながら名

災害時の要援護者に関する情報収集や情報伝達体制、避難支援体制の整備は進んでいるか。

すばるを指定している。現在、要援護者の定義づけや災害事前対策、発災直後と発生後の対応について支援マニュアルをまとめている。

会、民生委員などと検討し、連携していきたい。

今、支援マニュアル策定中

渡辺
順子

旧吉田邸・滄浪閣の保存実現を 県との協議を推進する

坂田 よう子

町長
県と町との協働作業

「寄付条例」や邸園文化
圏再整備構想「大磯近代歴
史文化公園ゾーン形成」等
を具体化する作業を速める
べきである。間に合わなかつ
たでは許されない。

問 県立公園での意向と決定したのか。真実、県知事は、保存を担保してくれたのか。

問　国に対する「旧吉田邸の保存・活用」の要望は、ついに、断念となつた。

町は、5万人を超える署名の思いに、今後どのように本気で、応えていくのか。

町長　県知事と直接会い、「県による保存の方向」で

A black and white photograph of a traditional Japanese garden. In the foreground, a large, rounded stone sits on a paved surface. Behind it, a path leads towards a traditional building with a dark, multi-tiered roof. The garden is filled with various types of trees and shrubs, creating a sense of depth and tranquility. The overall style is minimalist and serene.

旧吉田茂邸

町政4年で行財政改革はできたか

人件費の削減などをしてきた

山口 陽一



東海大学大磯病院

問 厳しい財政状況だが、町民の生活環境を向上させることは町長の公約でもある。この4年間どのようにしてきたか。

制度の導入などである。

町民税課税による福祉後退対策は
新たな施策は考えていない

鈴木
京子

町長 人件費削減や事務事業の見直しを進めながらも生活環境を整備改善するための努力してきた。市民農園の拡大・学校の耐震化・防犯活動の強化・幹線道路の整備などである。

町長 月京幼稚園の移転問題もあつて遅れている。町と東海大学の契約が遅れると拡充計画が白紙にに戻ってしまう。第2のジョンソンになることも予想されるので、幼稚園問題を早く解決してほしい。

税制改悪により、個人
町民税が昨年に比べ10倍に
なった方もいると聞く。

課税から課税となつたため
影響を受ける福祉・教育分
野の施策はどうか。収入は
増えず、税金を払つた上に
サービスが受けられないこ
とは、二重の負担が増える

従前に戻るべきと考える

町長 税制改正による各種

は642人となつてゐる。
億3千万円。65歳以上の方にかかる非課税の廃止に伴い、新たに課税となつた方

高齢者福祉サービスの中には経済的負担軽減のため、

住民税非課税者のみを対象にしたものがあるが、事業

全体の見直しの中で検討し、
今は新たな施策は考えてい

今は新たな施策は考えていない。

教育長 教育分野では特に

問 大型商業施設には期待がある一方で、交通渋滞問題・P C B ・広域避難場所などいろいろな問題がある。

負担増はないが、周知をはかり、総合的に判断する。

NCRは撤退をと考へる。
都市整備部長 計画はまち
づくり条例で1年位はかかる
と思つ。

住民同意形成を図る必要があると思うが。



日本NCR(株)



町長自宅

問 問題は住宅の方にもあります。町長職に就いた直後、現在住んでいる場所を買われた。関係会社の所有で約27億円の抵当権が設定されていた。あなたの所有になってから抵当権は設定されない。12月15日現在、数百万円の預金があつただけなのに、住宅を買った数千万円はどこから出たのか。それが最大の疑問だ。自宅を買われて、抵当権を設定していないということは、現金で買わたったということになる。それは一般の常識からするとおかしいことだ。27億円の抵当権をはずすのはてき除という方法で払わずに済んだという理解でよいか。

町長 自宅購入では何ら迷惑をかけてない。

平成14年12月1日の選挙で町長に当選され、15日から就任している。その間の12月11日に関係会社を退任している。

平成14年12月15日現在の資産は数百万円の預金があつ

たとしている。「使っていた車をなぜ、資産計上しないのか」との問い合わせに対し、「車は会社の所有だ」「それなら会社から便宜を受けていたのだから、なぜ、関係会社をきちんと明示しない

のか」というのが前回までの話しだ。いまだに補正していいが、なぜか。

町長 私は既にその会社とは全然縁が切れていて全く関係がない。

問 問題は住宅の方にもあります。町長職に就いた直後、現在住んでいる場所を買われた。関係会社の所有で約27億円の抵当権が設定されていて、あなたの所有になってから抵当権は設定されない。12月15日現在、数千万円はどこから出たのか。

それが最大の疑問だ。自宅を買われて、抵当権を設定していないということは、現金で買わたったということになる。それは一般の常識からするとおかしいことだ。27億円の抵当権をはずすのはてき除という方法で払わずに済んだという理解でよいか。

町長 自宅購入では何ら迷惑をかけてない。

いつ資産公開はきちんと出来るか

柴崎 茂

環境問題への町の取り組みは啓発を積極的に行いたい

浅輪いつ子



国府小学校の給食室倉庫

問 地球温暖化、大気汚染、河川汚染を防止するため揚げ物に使った植物油をディーゼル燃料にし、町の公用車になり資源の有効利用や環境保全の点からメリットがある。今後の流通状況等を見極め検討したい。

問 河川や海を汚染し、生き物へ影響する合成洗剤をやめ石けん使用への全町的な取り組みをすべきではある。本町の環境基本計画に「合成洗剤の利用を控え石けんを使用するなど生活排水対策をします」と方針を示している。環境に配慮した行動への啓発を積極的

を行いたい。

問 学校給食での石けん使用は。

教育長 基本的には安全や環境面を考え、石けんを使っているが、一部で合成洗剤をやむを得ず使っている。更新の際は、導入を図っていきたい。

問 風致地区指定の具体化は

教育長 風致地区の面積は平成17年度ゼロ22年度までに337ha目標だが、具体的なスケジュールと職員体制は。

町長 優先区域を設定し、早期実現に向け努力したい。

全体の職員の配置等を勘案し、事業の重大性等を見て検討したい。

400億円強の下水道計画の見直しを 計画の見直しも必要かな

山田 喜一

下水道事業費の計画 単位:百万円

		年 度	総事業費		
全 体 計 画	事業 認 可	H元～H16	18,059		
		H17(見込)	1,462		
		小計	19,522		
		H18	1,238		
		H19	2,136		
		H20	1,843		
		H21	1,791		
		H22	2,038		
		H23	2,073		
		小計	11,119		
		計	30,641		
残 事 業 計 画		市街化区域	H24～H27	6,641	
		調整区域	H28～H30	4,369	
			計	11,010	
		H元～H30		41,651	
		H31～H60		18,704	
		合 計		60,355	

事業費はもっと増える可能性がある。借金164億円抱える大磯町の一般予算は70億円である。下水道計画をこのまま進めれば町の重要な事業推進に大きな影響があるのでないか。

町長 新しい事業を進める大きな財政的負担になる。

補助の91億円含む)
今後完成まではプラス408億円を予定している。(国県

は、平成17年迄と今後計画完成までかかる金額は。平成17年まで195億円、

問 下水道計画の総事業費は、三位一体改革で国と県

交付金が削減され、税収が伸びない中で、町が取り組まねばならない緊急課題が沢山ある。福祉の充実や旧吉田邸活用など夢の持てるまちづくりのためにやらなければならぬ課題に直面している。この課題実現のためには合併浄化槽地域拡大や整備計画を根本的に見直しすべきではないか。

問 三位一体改革で国と県級な公用車を廃止します

町長 財政好転は難しい。
その他の質問 ①行政改革・財政健全化計画をいかに進めているか。②山王町松並木敷き整備の問題点は。③防災計画の課題は何か。

問 三沢町長は公約で「高級な公用車を廃止します」と言っていたが、現在まで

こと、起債の利息を35年2.1%と低く見積っている。事業費はもっと増える可能性がある。借金164億円抱える大磯町の一般予算は70億円である。下水道計画をこのまま進めれば町の重要な事業推進に大きな影響があるのでないか。

町長 財政好転は難しい。
計画の見直しも必要かな。町長車を売却され、公約を守らされている。公約を守ることができたからこそ、市長車を売却され、公約を守られている。公約を守ることができるカリーダーとしての資質が問われているのです。ところが、町長は、今売るともったいないからそのまま使う。その後は、また新たな車を導入すると答えていた。これでは公用車を廃止するという公約は守られていないではないか。

町長 公用車がなければそれは困る。ですから、この件については、吉川議員と考え方方に違いがある。

問 全くお話にならない答弁です。高級公用車とは、町長車だということを三沢町長が自分で言っている。考え方方が違うとは、とんでもない発言ですよ。公約どおり町長車を廃止していたら、4年間で約3千万円近

い経費が削減されるのです。三沢さん、11月の町長選に出るならば、自分の公約はきちんと守れますか。自分

政治家であるならば、公約を守ることが第一義的なことなのです。立候補されたときの政策はきちんと守るということをここで約束していただけますか。

町長 敢えて申し上げることはありません。



町長の公用車

立候補の公約を守ると約束できるか

吉川 重雄

敢えて申し上げることがない

陳情

あなたの要望はこうなりました

一趣旨採択となつた陳情一

◆精神障害者福祉施策に関する陳情書

陳情者 湘南社会復帰協会
代表世話人 板谷茂穂氏

◆重度障害者医療費助成制度および、

ひとり親・小児医療費助成制度の維持と充実をもとめる陳情

陳情者 神奈川県社会保障推進協議会

代表委員 片野憲二氏

◆健康を守る医療・保健制度の確立を求めることに關する陳情

陳情者 神奈川県保険医協会

理事長 平尾紘一氏

◆大磯駅バリアフリー事業について陳情

陳情者 成見歳廣氏

一不採択となつた陳情一

◆大磯町町長の退職金の削減又は廃止を求める陳情書

陳情者 岡田豊太郎氏

机上配布となつた陳情

◆中国における法輪功学習者の臓器摘出の実態調査を求める陳情書

◆「集配局の廃止再編計画に反対する意見書」採択に関する陳情について

◆国・県に私学助成制度の充実を求める意見書の採択と大磯町の私学助成制度拡充を 求める陳情書

「旧吉田茂邸保存活用特別委員会」を設置

県知事は、9月25日県議会で、
旧吉田茂邸を「都市公園」として
保存する方針を表明した。5万余
名の署名や8回の見学会などを行っ
た「旧吉田茂邸保存」の願いを受
け止めたものであった。
かねてより町議会も政府や県に
保存要望をしてきており、特別委
員会を設置することとした。10月
2日第1回目の委員会で正副委員
長を選出した。

委員長 山田喜一
副委員長 清水弘子
委員 坂田よう子
竹内陽一
渡辺順子
山口一
恵美子

輝いてます

大磯

人

ろうけつ染作家 熊沢 厚子さん

(本名 金木厚子さん)

月京在住

今回、ご紹介するのは、
ろうけつ染作家の熊沢さん
です。

熊沢さんは東京芸術大学
工芸科で学んだ後、ろうけ
つ染一筋で来たとのこと。

月京の工房兼お宅を訪問し、
ろうけつ染とは何か、との
質問から始まりました。

「ろうけつ染は、糊染め
と同様、染めの技法の一つ
です。世にある染めの大部
分が糊染めであるのに対し、
ろうけつ染はほんの一握り
にしかすぎません。」

理由を尋ねると、さらに

奥の部屋に通されました。

するとちよっと鼻をつく匂
いがします。そこには、ポッ
トに入った2種類の融点の
異なる液体のロウが、沸騰

寸前の状態で熱い湯気をあ
げています。

熊沢さんは、おもむろに
作業席に着くと、ポットの
上に置かれ筆先が温められ
た筆をとりあげロウを含ま
せると、絹の生地の図案に

そうです。

そって、すばやく線を描き
始めました。

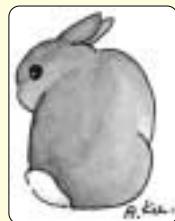
この日、筆を動かしたの
は、この工程まで。その先
は、どうなるのかと聞くと
「今、ロウを描いた隣は、
染料で染めます。乾いたら、
その上にロウを描いて、ま
た、染料で染めます。これ
を部分ごとに何回も繰り返
し行います。」

そばで見ていると、一つ
の作品が出来上がるまで、
気の遠くなるような作業の
連続であることが、容易に
想像できました。

ろうけつ染の特徴は、二
つと同じものが出来ないと
ころ。気温の関係で、夏は
生地にロウが浸み込みすぎ、
冬はロウを筆に含ませても
冷めて固まりやすいので、
筆を温め続けなければなら
ないなど、同じポットに入っ
たロウでも夏と冬、また、
朝と昼など条件が異なると、
自ずから出来上がりも違う

ろうけつ染の基本は、ロ
ウを筆に含ませる状態を一
定にすること。それが、ま
た、難しい点でもあります。
それが出来るようになれば、
表現の幅も広がり、素材を
問わずにでも染められる、
とキッパリ。

'98年以来、読売新聞「氣
流」欄のカットも熊沢さん
の筆によりますが、特に現
在は、来年6月の鎌倉での
個展に向けて余念がなく、
新匠工芸会会員・現代かな
がわ美術協会会員としても
活躍されています。



「氣流」欄のカット



1946年 大磯に生まれる

1970年 東京芸術大学工芸科卒業

1974年 第1回個展を東京銀座で開催後、毎年交互に
横浜高島屋・鎌倉の画廊で個展を20回

1975年 新匠工芸会展に出品
カナダ・フランス・アメリカなど海外展にも出品

12月定例会は12月18日(月)
から開催します。

副議
長

百瀬惠美子
熊木博
柴崎茂
高橋英
吉川喜
山田俊
坂重
聖一
順子
千子

副委員長
委員
員

城山公園の展望台

議会だより編集委員会

【前号の訂正】
7頁写真のキャラクション
正しくは「旧池田成彬邸」
です。訂正しお詫びします。

さわやかに吹き抜ける風
と高く青い空に秋を感じる
季節となりました。大磯町
も17年度の決算審議を終え、
新たな予算編成をスタート
することとなります。

全国的に公務員の不祥事
や凄惨な事件が多いなか、
町内へ目を向けると、春の
高校野球優勝校には磯中の
出身者が、また、陸上100m
とソフトテニスで全国大会
へ出場した中学生など磯っ
子の華々しい活躍があり、
明るい話題に心が躍ります。

新たな予算編成をスタート
することとなります。

季節となりました。大磯町
も17年度の決算審議を終え、
新たな予算編成をスタート
することとなります。

編集後記